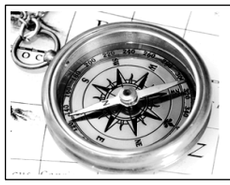

羅針盤
らしんばん

豊中市立第五中学校	
2020年度	第67期生
進路指導委員会発行	
6月23日	第7号

■「Ｗｅｂ版大阪府公立高校進学フェア２０２１」開催について

近年は７月下旬にインテックス大阪を会場に開かれていた、大阪府内の全公立高校が集まっての合同説明会「公立高校進学フェア」ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外部施設での開催を見送り、Ｗｅｂで開催されることになりました。アドレスは

http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/seishi/singakufair.html

です。

大阪府内の公立高校の学校パンフレットの掲載や調べたい学校のホームページへのアクセスができるようなので、ぜひ活用してください。

１．開催日時

令和２年（2020年）７月２０日（月曜日）１０時００分から

２．掲載内容

各学校のパンフレット及び学校ホームページのリンク先

３．参加予定校

令和３年度入学者選抜実施予定の公立高校等

・府内公立高等学校（全日制・定時制・通信制）

・職業学科を設置する大阪府立知的障がい高等支援学校

・高等部がある視覚支援学校、聴覚支援学校

・大阪府立大学工業高等専門学校

・大阪教育大学附属高等学校

そのほかに、大阪府教育委員会作成の「令和３年度版大阪府公立高等学校等ガイド」を一人１冊ずつ、７月に配布します。また、羅針盤第３号でも紹介した「さくっと検索！サクセスナビ！」（愛称『咲くなび』）の活用もしてみてください。

『咲くなび』　→　http://www.schoolnavi.osaka-c.ed.jp/

■令和３年度大阪府公立高等学校入学者選抜における出題内容について

大阪府教育委員会は６月１９日の教育委員会議で「令和３年度大阪府公立高等学校入学者選抜における出題内容」について、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休業の期間が長期にわたったことから、最終学年における学習の定着等に配慮する必要があることを踏まえ、学習内容の一部を出題内容から除くこととしたことを発表しました。今後、新型コロナウィルスの感染拡大による影響を踏まえ、さらに絞り込む必要があるかは１２月末時点で判断するようですが、現時点では以下のようになっています。ただし、「学習しなくてもよい」というわけではありません。高校では当然、学習してきたことを前提にさらに高度なことを学習していくわけです。今回、除外とされた内容も高校入学後に困らないように中学校では学習することになります。

〇出題範囲から除外する内容

教科	内容
国語	○　中学３年生で学習する内容のうち『書写に関する事項』 ○　中学校で学習する漢字の一部
社会	○　公民的分野のうち，次に挙げる内容 ・『私たちと経済』のうち「国民の生活と政府の役割」 ・『私たちと国際社会の諸課題』
数学	○　中学３年生で学習する内容のうち，次に挙げる内容 ・『図形』のうち「円周角と中心角」「三平方の定理」 ・『資料の活用』
理科	○　第１分野のうち『科学技術と人間』 ○　第２分野のうち『自然と人間』
英語	○　『現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法』のうち「後置修飾」 ○　「大阪版中学校で学ぶ英単語集」にある単語の一部

より詳しい内容は大阪府教育委員会のホームページに掲載されていますので、確認してみてください。

→　http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/gakuji-g3/index.html

また、「中３チャレンジテスト」が中止になりましたので、入試の合否に影響する「評定」の公平性を担保のための方法については、今後の発表待ちとなっています。